

ようこそ!

ゆういん ^



しせつ
施設は、いろいろな理由があって、家族とくらしえない子たちが
いっしょに生活しているところです

ようちえん こ こうこうせい こ おとこ こ おんな こ
幼稚園の子から高校生の子まで、男の子も女の子もいます

わたしたちは、あなたが安心して大きくなることを願って

あなたの身体もこころも守っていくことを約束します



しせつ
施設でくらすことについて、どうおも
思っているかな？

なんで？とおも
思うよね

もしかしたら「自分が悪いから」「どうせ自分なんて」

「どうでもいい」とおも
思っているかな？



あんしん せいかつ げんき せいちょう しあわ けんり
あなたには安心して生活する、元気に成長する、幸せになる権利がある

それはできないことがあっても、しっぱい
失敗することがあっても

あなたが生きていく限りかぎ
ならないものなんだ

けんり まも
あなたの権利を守るためには

しせつ ばん かんが
施設でくらすことが1番いいと考えたからなんだ

なんでしせつ
施設にいるの？いつまでいるの？とわからないことやふあん
不安があったら

いつでもそうだん
相談してね いっしょ かんが
一緒に考えていこう

あなたは
わるくない





しょうしゃ

● 小舎

1つの小舎に6人～8人の子が一緒に生活しているよ

1階はみんなが集まる場所、2階はそれぞれのお部屋

しょうがくせいじょう つくえ
小学生以上には机とベッドがあるよ



● ごはん

あさ ひる よる てつく はん ようい
朝も昼も夜も手作りのご飯を用意するよ

リビングで小舎のみんなと一緒に食べるよ

たんじょうびかい
誕生日会では、あなたの好きなメニューでお祝い！



● 服

きせつ ふく じぶん えら か
季節にあった服を自分で選んで買うよ

せんたく
洗濯はもちろん、シャツやハンカチにはアイロンをかけて

きれいに使えるようにしているよ





● お風呂

おお ゆふね あたた
大きな湯船につかって温まろう

ようじ しょくいん てつだ
幼児さんは職員がお手伝いするよ



● 寝るとき

あなただけのふとんで寝るよ

きせつ あ もうふ つか
季節に合わせて毛布を使ったり、タオルケットを使ったりするよ

ね まえ えほん よ はなし
寝る前は絵本を読んだり、お話ししたり…

あんしん ね
安心して寝れるようにしているよ



● 幼稚園、学校

ちか ようちえん がっこう い
近くの幼稚園や学校に行くよ

べんきょう おし ひと
ゆうりんでも勉強を教えてくれる人がいるよ



● 困ったこと、嫌なことがあったら？



まずは **小舎の職員** に話してみよう

あなたの気持ちを大切に話を聞いて、あなたを守るために何ができるか考えるよ



ときどき、「**子ども会議**」という意見を言う場があるよ

こうしてほしい、こうなったらいいなと子どもたちみんなで話し合おう

意見を言うのは恥ずかしい、仕返しされたらどうしようと悩むときは、

「**あのねポスト**」に手紙を入れよう **秘密は必ず守ります**



職員にはどうしても言えないときや職員が権利を守らなかったら、

児童相談所の担当の人に**電話**することもできるよ

• 中央児童相談所 052-757-6111

• 西部児童相談所 052-365-3231

児童相談所の人以外に話したいときは

• 名古屋市役所子ども福祉課 052-972-2519

「わたしは、ゆうりんという施設にいますが、困っていることがあるので、電話しました。たんとうの人をお願いします。」
と言ってね！



話すことが難しいと思ったら**ハガキ**に書いてポストに入れることもできるよ

あなたを助けてくれる大人は**必ず**います。「どうだっていい」とあきらめないでね！

きっと不安な^{ふあん}こと、心配^{しんぱい}なことがたくさんあるよね

自分の^{じぶん}こと…

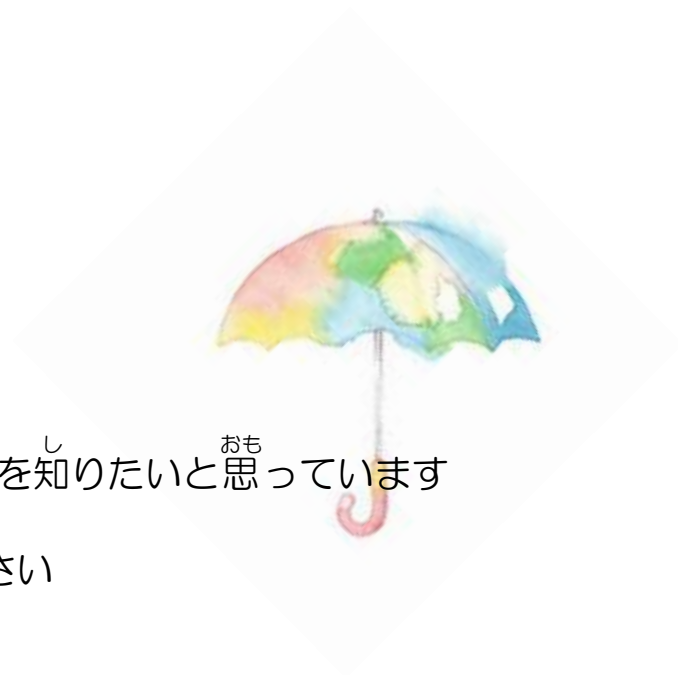
家族^{かぞく}のこと…

将来^{しょうらい}のこと…

わたしたちは、

あなたの話^{はなし}を聞^ききたい、あなたの気持^{きもち}ちを知^しりたいとおもっています

どうかひとりで悩^{なや}まずに話^{はな}してみてください



だいじょうぶ

あなたはひとりじゃない

あなたのそばには仲間^{なかま}がいる

いっしょ^{いっしょ} わら^{わら}ったり な^ないたりしながら^{せいかつ}生活^{せいかつ}していこうね



